

歯周病治療

ベーシック治療

口は、消化器と呼吸器（エネルギーや酸素を体内に取り込む）の入り口です。胃腸障害で舌が荒れたり、口内炎ができやすくなったりします。体調が崩れると口唇ヘルペスと呼ばれる水疱ができます。このように口は体の不調がもっとも早期に現れる場所です。また、口は3大細菌叢のひとつである口腔内細菌叢があります。この細菌叢のバランスの乱れが歯周病を発症します。歯周病は大切な歯を失うばかりか、糖尿病、心血管疾患、肥満などに影響することが知られています。歯周基本治療では、専門スタッフが大学附属病院と同等レベルの精密検査を行い、お口の状態を説明します。また、お口に歯周病の原因細菌が潜んでいるか唾液を用いて検査し、その日のうちに検査結果をお持ち帰りいただけます。ご自身のからだを守る基本を学び、原因を除去することで症状を緩和します。

アドバンスド治療

ベーシック治療を行っても十分な治療効果が得られなかったケースには、アドバンスド治療が行われます。ここでは、歯茎の奥深くに潜む細菌を、顕微鏡、医療用レーザー等を併用した歯周外科治療によってより確実に取り除きます。また、残った組織の状態が一定の条件を満たせば、歯周病によって失われた組織を一般的な歯周外科治療より確実に再生させる歯周再生治療をご提供することができます。歯周再生治療は、骨移植、組織誘導法、増殖因子を用いる方法やこの組み合わせにより最適な手術法が用いられる他、再生医療提供施設である附属横浜クリニックとの連携により濃縮骨髄液を用いた高度先進医療を選ぶことができ、必要に応じて入院して、専門スタッフによる口腔ケアを受けることができます。改めて医療コーディネーターとの相談が必要です。気軽にお問い合わせください。

審美・機能回復治療

不適切な歯ブラシや、かみ合わせ、矯正後に歯茎が失われることがあります。解剖学的に適切な歯茎は、見た目だけでなく、食べ物を咀嚼する上でも大変重要な役割があります。我々は、入れ歯治療に先立ち、入れ歯の支えとなる適切な歯槽堤を形成することで痛くない入れ歯を作ることができます。素敵な笑顔は自分の人生ばかりか、あなたの大切な家族、お友達も笑顔にします。口元から見える歯のまわりの歯茎が下がってしまうと、お顔が10歳も老けて見えると言われます。専門スタッフによる精密検査により条件が適合すれば、ご自身の歯茎や人工被覆材を用いて、マイクロスコープ下で行う精密な手術により下がってしまった歯茎を作ることができます。

定期的な専門スタッフによるメンテナンス

お口は第三の細菌叢があり、細菌叢のバランスの乱れは歯周病をはじめ、全身の健康にも影響します。これまでに行われた研究の結果、歯周治療によって一旦健康を取り戻しても、細菌叢を正常に保たなければ歯周病は再発することが報告されました。歯周組織の健康を維持するためには、日頃の正しい歯ブラシ、歯間ブラシによる口腔清掃はもちろん、定期的な専門スタッフによるケアが不可欠です。（定期的にメンテナンスを受けることで歯の生存率が上昇することも研究によって示されています。）歯と歯茎の間、歯の根の間などご日頃の口腔清掃ではコントロールできない部分を、歯周病専門医と歯周病学会認定歯科衛生士が管理します。適期的管理には、精密検査（エックス線検査を含む）による病気の早期発見のほか、歯科衛生士による専門的口腔清掃、清掃不良部位の確認と適切な対応法の説明、歯周ポケット内部の洗浄、抗菌薬の投与等が行われます。



歯周病と全身疾患との関連

古くから、お体の病気が歯周病の発症や病気の進行に関与することが知られていました。90年代以降、歯周病が歯を失うお口の病気であるだけでなく、糖尿病、肥満、心血管疾患、慢性腎疾患、誤嚥性肺炎などのさまざまな病気と関連することが報告されました。また、新たに大腸がんや認知症の原因に歯周病菌が関与することが報告され話題になりました。お口は、栄養や酸素を取り込む入り口としての器官であるだけでなく、第三の細菌叢として全身の健康に関与しています。そして細菌叢の乱れは、歯周病だけでなく全身の健康に関与します。クリニックでは、大学附属病院と同等レベルの医科歯科連携治療を提供します。お気軽にご相談ください。

歯周病安定期治療

SPT (Supportive Periodontal Therapy)

中等度から重度の歯周病に対して一連の歯周治療終了後、完全な治癒は難しい状態であっても、一時的に症状が安定している患者様に対し、現在の口腔内状況を長期間維持・管理出来るように行う継続的な治療です。

具体的には以下の項目を実施いたします。

- ブラッシング指導
- 歯石除去
- 専門的機械的歯面清掃
- 歯周ポケット内の洗浄
- かみ合わせ調整

これらにより、早期に歯肉の炎症や歯周病の再発をチェックし、歯周病症状が長期間安定している状態を維持することを目指します。

専門的機械的歯面清掃

PMTC (Professional Mechanical Tooth Cleaning)

毎日の歯磨きやフロス・歯間ブラシだけではどうしても落としきれない汚れや、ご自身でのお手入れが難しい箇所に対し、歯科医療従事者が専用の医療機器を用いて、歯面よりすべてのプラーク（細菌性プラーク）を機械的に除去していきます。

全顎的なクリーニングを終えられた後は、ご自身の口腔内の状況に合わせて定期的に受診していただくことで、良好な口腔内の環境を維持していきます。

ブラッシングが上手に出来ていると思っても、実際は自己流になっていたり、磨き癖がついていたり、部分的にお手入れが不十分になってしまうことが良くあります。ご自身のセルフケアが正しく効率的に行えているか、ブラッシングのチェックも併せて行っていきます。



ベーシック治療の流れ

| | |
|---------------|--|
| 歯周病の診査・ 診断 | エックス線検査ならびに歯周ポケットの状態などの検査により歯周病の状態を調べます。歯周病の診断結果に応じた治療計画をご提案いたします。 |
| ↓ | |
| 歯周基本治療 | ブラッシング指導や、お口の中のクリーニングや歯石の除去、歯周病部位の歯周ポケットの中の掃除やかみ合わせ調整などにより歯茎の炎症を改善します。 |
| ↓ | |
| 再評価 | 歯周基本治療の治療効果、特に歯茎の炎症の程度や動揺度、歯周ポケットの改善の程度などについて評価します。再評価の結果によりメンテナンスに移行するか、もしくは歯周外科治療を計画します。 |
| ↓ | |
| 歯周外科治療 | 歯周基本治療の結果、歯周組織の炎症がなくなり、歯周ポケットが概ね4mm以上の部位に歯周外科治療を実施して、健全な3mm以下になるようにします。 支えている骨が少なくなっている時は、骨の再生を目的として再生療法を実施することもあります。また、歯肉退縮などには歯周形成外科も適応します。 |
| ↓ | |
| 再評価 | 歯周外科治療後に治療結果が順調に認められた場合はメンテナンスに移行します。 |



↓

| | |
|--------|--|
| 機能回復治療 | 歯並びの問題や、歯の欠損により十分な機能回復が望めない場合、かみ合わせ調整や機能回復の治療を実施します。 |
|--------|--|

↓

| | |
|------------|---|
| 再評価・メンテナンス | 治療効果の持続や歯周組織の健康維持のために定期的に行なう専門的なクリーニングをご案内いたしております。 |
|------------|---|

治療期間・回数

| | |
|------|--|
| 治療期間 | 歯周病治療のみの治療期間は、軽度から中等度の場合3～4ヶ月。 重度の場合6ヶ月以上 |
| 治療回数 | 8回以上 |

※ 上記は通常例です。



主な費用（税込）

| | | |
|-----------------|--|-----------|
| 診査診断・ 治療計画立案 | エックス線検査ならびに歯周組織検査により歯周病の診断と治療計画をご提案いたします | 22,000 円 |
| 歯周基本治療 | 簡単な歯石除去 1 口腔 | 5,500 円 |
| | 歯周ポケット内の歯石除去と清掃 1 歯 | 6,600 円 |
| 再評価管理料 | 歯周ポケットの検査など治療結果の評価をします | 11,000 円 |
| 歯周外科治療 | 再評価後の結果で 4mm 以上に実施 1 歯 | 66,000 円 |
| | 歯周形成手術（歯茎の再生手術等） 1 歯 | 88,000 円 |
| | 再生療法（骨の再生手術） 1 歯 | 110,000 円 |
| メンテナンス | 定期的な専門医・歯科衛生士によるお口の中のお掃除と歯周組織状態のチェック 1 回 | 22,000 円 |

※ 機能回復治療での被せ物や入れ歯は別途費用がかかります。

リスク・副作用

- 治療後に痛みや腫れがでる場合があります。
- 一時的に知覚過敏や歯茎が退縮する場合があります。
- メンテナンスを継続しない場合、治療効果が一時的になることがあります。

